

市自連ニュース

令和元年 10月21日 (第22号)

発行：座間市自治会総連合会

発行責任者：菊地 孝

〒252-0021

座間市緑ヶ丘 1-1-1 ふれあい会館 2階

電話/FAX：046-252-8751

URL <http://shijiren-zama.com/>

Eメール shijiren-zama@nifty.com

回
覧



☆☆☆「安全・安心のまちづくり」☆☆☆

第36回 座間市自治会役員研修大会

令和元年9月22日(日)、座間市自治会役員研修大会をハーモニホール座間 小ホールで開催しました。第1部自治会功労者表彰式では、3名の方を表彰しました。功労者の方々のこれまでのご活躍に感謝いたしますと共に、今後とも自治会へのご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

第2部は、座間市市長室危機管理課による「座間市の防災 避難所運営等について」の講演と市自連広報部による「市自連ホームページについて」の報告をそれぞれ行いました。

第1部 功労者表彰式



岡戸英代様 (鳩川ハイツ自治会)
自治会長 6年



三浦悦子様 (入谷第二地区自連)
理事・役員 6年



酒井直人様 (相模が丘地区自連)
理事 4年

第2部 講演「座間市の防災 避難所運営等について」

講演では座間市地域防災計画に則り、組織、防災資機材、情報伝達と発信、避難所などについて説明がありました。

市職員と避難所運営委員との役割分担については、避難所の安全確認が済むまで運営委員は避難者の広域避難場所での待機を促し、市職員が安全を確認した後、避難所内のレイアウトづくりや避難生活のための準備作業を運営委員が担う旨の話がありました。

- 更に、
1. 総合防災備蓄倉庫(旧消防庁舎)の整備
 2. LED 投光器の整備と各避難所等への逐次配置
 3. 段ボール型男性トイレの各避難所等への逐次配置
 4. 発電機用燃料(ガソリン)の貯蓄

など、最近の市の取組についても説明がありました。



避難所の開設運営作業は自治会独自の事業ではありませんが、一次避難所として指定されている小中学校体育館の多くについて開設訓練等を各地区自連の自治会が担っており、日頃の訓練での疑問や分からない点を市に聞きたいという目的で危機管理課に依頼し、今回の講演となりました。

(関連内容 2面に続く)

(1面からの続き)

質疑応答

講演後、質疑応答が行われました。主な内容についてご紹介します。

Q1. 大勢の避難者が来た場合はどう対応すればいいのか。

A1. 市災害対策本部に人数報告をし、本部が他の避難所への受け入れを調整したり、空き教室などを案内することになります。

Q3. 市に給水車は何台あるのか。

A3. 2トン車が2台あります。
※2トン車≒20Lポリタンク90個分
他に中原小学校を除く小中学校17箇所に飲料水貯水槽があります。
※飲料水貯水槽の容量：40m³～60m³/箇所

Q2. 自治会未加入者への避難所への受け入れと物資の配給はどうなるのか。

A2. 拒めないで受け入れていただきたいです。

Q4. 発電機1台あたりの能力はどのくらいか。

A4. 2.7KVA(キロボルトアンペア)で、おおよそ2.0kW(キロワット)です。
あくまでも避難所の照明や災害対策本部との通信用です。市では85台備蓄しています。

アンケートでのご意見

講演後のアンケートで頂いたご意見等の一部をご紹介します。

1. 概要の理解は出来たが、具体的に地域に戻って対応を考えるとまだ十分な理解度ではない。一度、自分の自治会で研修会を考える事が必要。
2. 情報伝達が、従来は市から自治会に実際に話をして通すやり方だったが、今日の説明でいさまメールなどIT化が進んでいると思った。市はITツールで情報伝達ができるので、自治会の存在意義が薄れる。非常時に協力を依頼出来る人を登録しておく様な方法もあるのではないか。
3. 市の取組で災害の発生又は発生しそうな時の情報の発信、避難所開設以降の市の対応は理解できたが、その間の住民の行動の話が全くなかった。全て自治会任せなのか。
4. 訓練や防災についての具体的な話がなく実感がわきにくい。

(注) 意見集約以外の内容については市自連ホームページに掲載します。

総括：アンケートから講演の概要は大方理解できたことが把握できましたが、参加者の中には内容に物足りなさを感じている方がいることも分かりました。発災時に前面に立つのは地域の防災組織であり、訓練時にも本当にこれで良いのかと不安を持つことがあります。発災現場での初期対応について、被災地の状況を知ることも大切だと再認識しました。

2019年度 避難所開設訓練予定表

市自連は避難所運営委員会への支援を掲げ、避難所運営委員会代表者による意見交換会開催を行政に働きかけました。市危機管理課は今年度中に避難所運営委員会代表者の意見交換会を予定しています。また、今後の避難所開設訓練実施予定の情報も取得したのでお知らせします。

No	避難所	訓練実施日	No	避難所	訓練実施日
1	栗原小学校	10/27(日)	5	東中学校	11/16(土)
2	立野台小学校	11/ 3(日)	6	ひばりが丘小学校	12/ 7(土)
3	座間中学校	11/10(日)	7	相模野小学校	1/25(土)12/14(土)
4	東原小学校	11/16(土)	8	相模が丘小学校	12/14(土)

南中学校 6/16(済)、相武台東小学校 9/1(済)、向陽館高校 9/21(済)

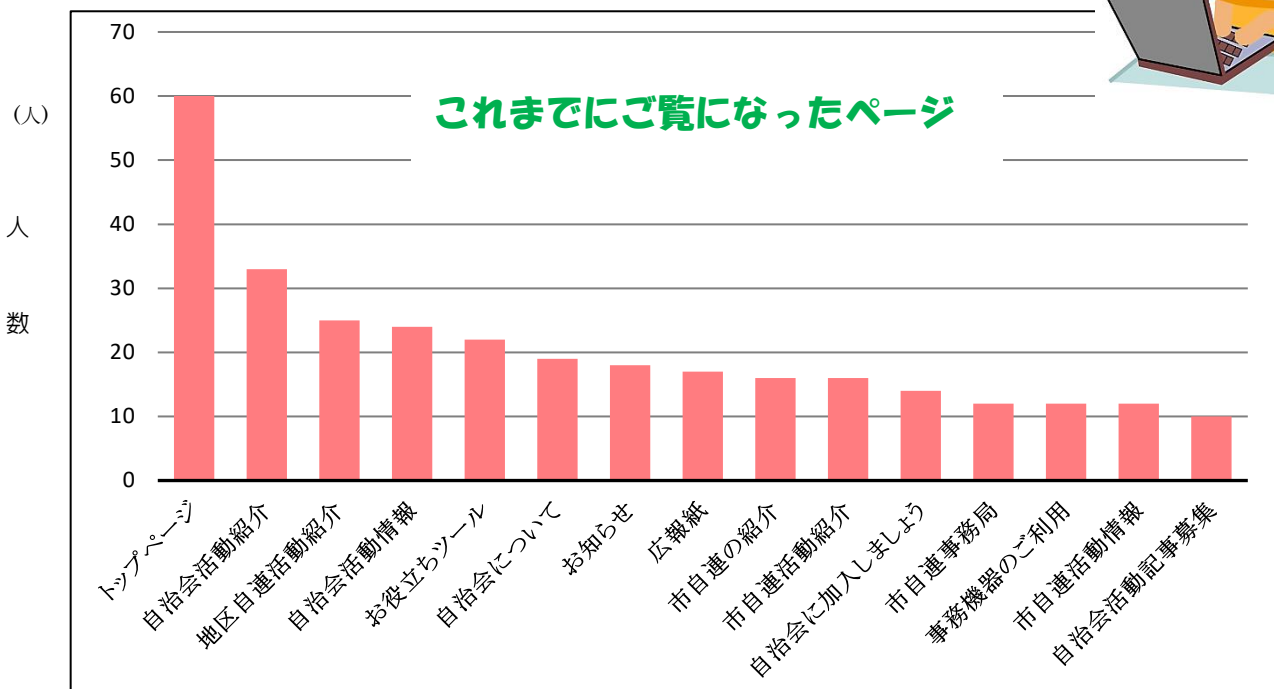
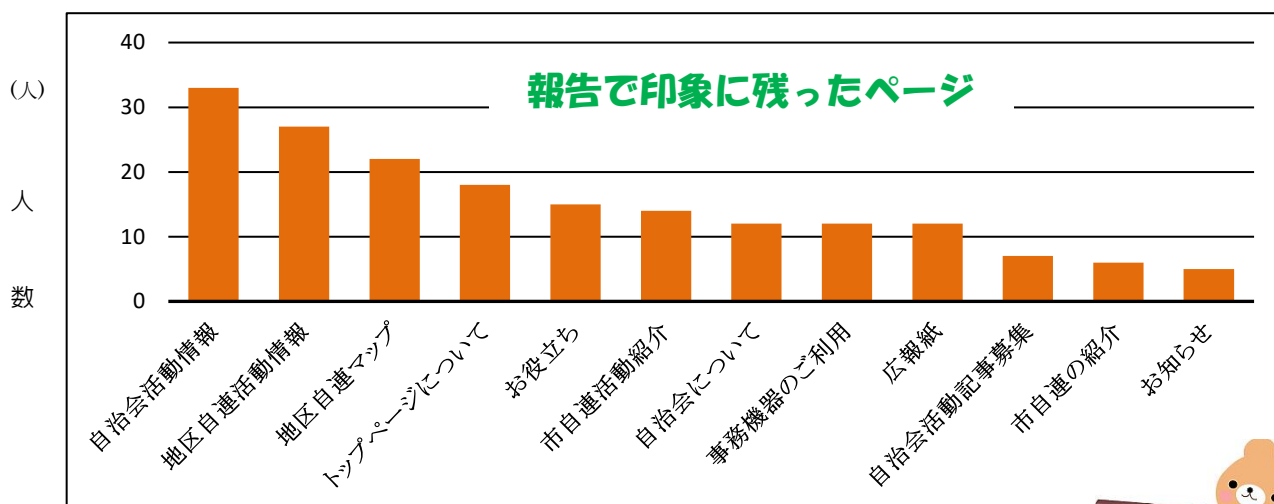


『市自連ホームページについて』アンケート集約



市自連のホームページは今年度初めにリニューアルしました。報告ではリニューアルしたホームページの特徴である地区自連マップから該当の地区自連ページに入ることや『お役立ちツール』の利用、記事の投稿方法などについて説明しました。

アンケートでは、報告で印象に残ったページやこれまでにご覧になったページについて質問し、151名の参加者から回答がありました。



考察 ★印象に残ったページは自治会・地区自連情報と地区自連マップを挙げる方が多く、ご自分の地域の情報に関心があることが分かりました。印象に残るページがないと回答した方も少なくなく、その点は反省し今後に生かしていきます。

★ホームページの閲覧環境がない方が回答者151名中26名、ホームページを見たことがない方は59名でした。引き続き広報紙『市自連ニュース』や『ふれあい』での情報提供、更には会員以外へのホームページ周知を続けていきます。自治会のみなさまには地域の行事等、記事情報の提供をこれからもお願いします。

2019年度 座間市災害時避難行動要支援者登録名簿受領状況

市自連は高齢者見守り活動の一環として3年前より市災害時避難行動要支援者支援制度に協力し、名簿受領を勤めています。受領状況は単位自治会の意向もあり次のとおりです。
名簿を受領した自治会は、引き続き要支援者への見守りをお願いします。

(令和元年8月末現在)



©座間市 ざまりん
(特別自治会員)

	地区自連名	加盟自治会数	要支援登録者の自治会数	要支援者名簿受領自治会数	
				自治会数	受領率 %
1	新田宿・四ツ谷	9	6	—	
2	座間	17	14	—	
3	入谷第一	23	18	6	33%
4	入谷第二	19	13	12	92%
5	立野台	10	10	2	20%
6	緑ヶ丘	9	8	8	100%
7	相武台	13	13	13	100%
8	相模が丘	7	6	5	83%
9	小松原	2	2	2	100%
10	ひばりが丘	13	12	12	100%
11	東原・さがみ野	21	16	10	63%
12	栗原	15	12	3	25%
13	南栗原	18	13	12	92%

~~~~~ 市自連からのお知らせ ~~~~~

防犯活動

- 10月の県安全安心まちづくり旬間に伴うパトロールへのご協力、ありがとうございました。
- 12月1日(日)**は市内一斉防犯パトロール実施日です。
ご参加・ご協力をよろしくお願いします。

水道施設視察研修会

第1回(10月30日(水)開催)の募集は、おかげさまで定員に達しました。
第2回: 令和2年2月5日(水)
募集期間: 令和2年1月6日(月)~1月9日(木)
人気が高いので早めの応募を! ※ 昼食はご用意してま

防災研修会

開催日: 令和元年11月26日(火)
募集期間: 10月28日(月)~11月6日(水)
場所: 座間市消防庁舎
内容: 心肺蘇生、AEDの使い方、屋内消火栓放水体験、煙迷路体験など

※ 大勢のご参加をお待ちしています。
予告: 令和2年2月12日(水)にも開催します。

キャンプ座間視察: 令和2年2月実施予定

感謝状、いただきました

神奈川県防犯協会連合会より自治会組織として地域防犯活動に尽力したことで表彰され、功績をたたえた感謝状を頂きました。

表彰式は令和元年9月6日(金)横浜市の県立音楽堂にて行われました。



編集後記: 高座クリーンセンター等視察研修会(第3回、第4回)は申込初日に定員が直ぐに埋まるほどご好評いただき、ありがとうございました。来年度も実施予定ですので宜しくお願いします。

広報部は会員みなさんのためになる記事を掲載したいと思いますので今後ともよろしくお願いします。